

第5回 登別市中央地区まちづくり協議会 議事録

開催概要

日時 令和6年5月15日(水) 18:00~19:00

場所 登別商工会議所3階

出席者 別紙のとおり

1 開会

総務部本庁舎整備推進グループが進行

2 あいさつ【総務部長】

3 議 事

(1) 提言書(中間報告)について

発言者	質問事項等	事務局から
(委員A)	<p>・商業施設の中に図書館を設置する場合、周囲からの騒音が懸念されるのではないかと。静かな場所で勉強や調べ物をしたという人もいると思う。</p>	<p>・図書館は静かな場所というイメージを持っていらっしゃる方がいることは認識しているが、他市の事例を参考にすると、静かな場所とそうでない場所を別けている図書館もある。</p> <p>・仮に中間報告書により図書館を移設する案が提出された場合は、教育委員会へ情報提供し、教育委員会で図書館の移設等の検討をしてもらうこととなる。検討の中で、静かな図書館といった意見が多くあるのであれば、例えば、仕切りを設置して、静かな空間を作ったり、できるだけ音が入らないよ</p>

		うな仕組みを施したりするなど整備することが考えられる。
(会 長)	・ 本日の協議については、何か結論を出すのではなく、協議会終了後に各委員が所属する組織に持ち帰っていただき、協議していただきたい。	

(2) サウンディング型市場調査の結果について

発言者	質問事項等	事務局から
(委員B)	<p>・ サウンディング型市場調査について具体的に教えていただきたい。</p> <p>・ 今回参加してもらった会社が、まちの事情を考えないで提案しているように感じるがどう考えているのか。</p>	<p>・ 市が保有している遊休不動産について広く民間事業者に事業の提案を受ける手法である。</p> <p>・ サウンディング型市場調査は、募集をかける時点で、これまでの意見等を広く公開し事業主体となることを想定した企業からの提案を受けることになる。</p> <p>今回の提案については、協議会やワーキンググループで話し合われた内容ではなかったが、事務局として今までの協議内容について可能性を模索していきたいと考えている。</p>
(委員C)	<p>・ 庁舎の解体費用がネックになると思っている。</p> <p>市で庁舎の解体をするか、民間企業に対し、解体条件付で売却するかなど、庁舎の解体についてはケースバイケースであるという説明を以前事務局から受けたが、まちづくりの方向性を決めないと真剣に考えてくれる民間企業はないのではないか。</p> <p>また、企業としては収支が成り立つかについてが一番検討すると部分だと思うので、跡地の利活用について、意見を求めるのであれば、条件等を整理して提示しないといけ</p>	<p>・ 庁舎の除却については、様々な意見交換をしたが、解体については、民間企業での実施も可能という意見だった。</p> <p>また、民間企業での解体を実施する際には土地等の売却価格について配慮が必要とのことであった。</p> <p>市としては、除却等についての方向性は今のところ定まっていないが、国土交通省のプラットフォーム事業に参加し、条件を絞って再度サウンディング型市場調査を実施するなどし、その結果も踏まえ決定していきたいと考えている。</p> <p>併せて、賃借料や固定資産税の減免といった支援も必要とい</p>

	<p>ないと思う。協議が始まって1年以上経過しているが、市としての考え方に変化などはあるのか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今の状況では、手をあげる企業が出てこないと思う。 <p>市でやると解体費が大きくなるので、跡地を使用する民間企業に解体費の補助を出すといった意識がないと、本当に魅力的なことをしてくれる企業はないと思う。</p> <p>やはり、ケースバイケースではなく、将来を見て、人口が減らない、賑わいが生まれるといった方向性を定めていく必要があるのではないか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・場合によっては、駅周辺の民間の土地と入れ替えるといった方法も考えるなど考えていかないと発展はしないかと思う。 	<p>った話もあったことから、引き続き調査し具体的な方策を検討していきたい。</p>
<p>(委員D)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て施設という意見があったが、子どもが遊べるような施設があれば、市内の子育て中の家庭や、周辺地域の家庭にもマッチするのかなと思う。子どもが遊べる施設があれば雨や雪の日であったも市内の子どもたちや、観光に来ている方も来てもらえるかもしれないので、そういった集客力のある子育て施設があれば活性化に繋がると思う。 	
<p>(委員E)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・登別市の中心地であるこの土地の利活用の目的や中央地区の活性化といった点で何か考えはあるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設の行政目的を失った土地になることから、一般的には売却して終わりになるが、登別市の中心地であることから、市民の皆さんの意見を聞きながら跡地の利用について本協議会が立ち上がり、今日まで議論されている状況である。 ・子育てについては、新庁舎には子育て支援センターの機能をもった施設を併設する予定があることから、お子さんが遊べる

		<p>施設であったり、土日も開放し自由に遊べる空間のような施設を目指している。</p> <p>・方向性については、まずは協議会の皆さんの意見を伺いながら決定してまいりたい。</p>
--	--	--

(3) 今後のスケジュールについて

発言者	質問事項等	事務局から
(委員C)	<p>・この会議は、跡地利用から始まっているが、跡地のことだけではなく、地域全体のことを含めて協議すべきという考えのもと、周辺環境や商業施設について話が出てきたが、メインの跡地の話がまだ白紙の状態、図書館という点の部分だけを先行するのは、地区を面で考えようとしたときに、うまく繋がるのか不安がある。途中経過として報告することは問題ないと思うが、提言という言葉でいいのか。</p>	<p>・アーニスが商業施設であること、令和8年9月には観光経済部がアーニスから抜けることが決まっていること、また、仮に公共施設のようなものが観光経済部の後に入る場合、国や北海道の補助金を利用していかなければ、整備が難しいといった状況であることから先行して協議・提言といった状況となっている。</p>
(会長)	<p>・これからの協議についても、ワーキンググループ主体で進めていくが、協議会の回数を増やし、意見交換できる場を作りたい。</p>	
(委員C)	<p>・これまでの経緯については、承知しているが、やはりメインとなる庁舎跡地の部分について、早急に、開催回数を増やして進行を進めていただきたい。</p>	

4 閉会

19時00分 閉会